

平成30年度健康づくり・スポーツ推進特別委員会報告書 構成(案)

1 付議事件

運動による介護予防等あらゆる世代の健康づくり及び大規模スポーツイベント開催やスポーツ関連施設の整備等スポーツの振興に関すること。

2 調査・研究テーマ

スポーツを通じた街づくり・地域コミュニティの活性化について

3 テーマ選定の理由

横浜市には、4つのプロスポーツチームがあり、トップアスリートが参加する国際大会や市民参加型スポーツイベントが開催されるなど、スポーツに接する機会に恵まれている。さらに、ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催も控えており、スポーツに対する市民の関心もますます高まっている。

一方で世界的には、スポーツと観光の融合であるスポーツツーリズムや、スポーツ分野におけるテクノロジーの活用である、いわゆるスポーツテックといった考え方が広まりつつあり、我が国においても官民ともに注目が高く、取り組みが始まっている。

スポーツに対する関心や機運が高まっているなかで、このような新たな手法も用いて、人とのきずなをつくり、交流を生み出すことで、街づくりや地域コミュニティの活性化につなげていくことは重要ととらえ、本委員会では、事例の検証、現地視察や専門家からの意見聴取など調査・研究を行う。

4 委員会活動の経緯等

(1) 6月8日 委員会開催(第1回)

ア 議題

平成30年度の委員会運営方法について

今年度の委員会運営方法について意見交換を行った後、調査・研究テーマについては「スポーツを通じた街づくり・地域コミュニティの活性化について」と決定した。

イ 委員意見概要(当日の委員意見等を記載)

(2) 8月28日 市内視察実施

THE BAYSの視察

(3) 8月28日 委員会開催(第2回)

ア 議題

調査・研究テーマ「スポーツを通じた街づくり・地域コミュニティの活性化」について

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市施策等について、次のとおり当局から説明を聴取した後意見交換を行った。

【説明局】市民局、都市整備局

- (ア) 本市のスポーツ振興について (当局の説明概要を記載)
- (イ) 関内・関外地区のまちづくりの方向性について (当局の説明概要を記載)
- ウ 委員意見概要 (当日の委員意見等を記載)
- (4) 10月3日 委員会開催 (第3回)
 - ア 議題
参考人の招致について
 - イ 委員会開催概要
本委員会の付議事件に関連して、次回委員会において参考人からの意見聴取を行うことを決定した。
参考人：株式会社NTT データ経営研究所 情報戦略事業本部
 ビジネストランスフォーメーションユニット シニアマネージャー
 河本 敏夫 氏
案件名：スポーツにおけるテクノロジーの活用について
- (5) 10月9日 委員会開催 (第4回)
 - ア 議題
スポーツにおけるテクノロジーの活用について
 - イ 参考人講演概要 (参考人の講演内容概要を記載)
 - ウ 委員意見概要 (当日の委員意見等を記載)
- (6) 11月29日 委員会開催 (第5回)
 - ア 議題
参考人の招致について
 - イ 委員会開催概要
本委員会の付議事件に関連して、次回委員会において参考人からの意見聴取を行うことを決定した。
参考人：早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授
 原田 宗彦 氏
案件名：スポーツを通じたまちの活性化について
- (7) 12月3日 委員会開催 (第6回)
 - ア 議題
スポーツを通じたまちの活性化について
調査・研究テーマ「スポーツを通じた街づくり・地域コミュニティの活性化」について
 - イ 参考人講演概要 (参考人の講演内容概要を記載)
 - ウ 委員意見概要 (当日の委員意見等を記載)
- (8) 次回委員会 (第7回)
当日の概要を記載

5 スポーツを通じた街づくり・地域コミュニティの活性化についてのまとめ

委員意見等から導き出される本委員会のまとめを記載